

病院の理念

開設	昭和51年3月
開設者	国立大学法人筑波大学
院長名	松村 明
病床数	800床
標榜科	内科、リウマチ科、アレルギー科、腎臓内科、泌尿器科、血液内科、感染症内科、呼吸器内科、呼吸器外科、消化器内科、消化器外科、臓器移植外科、内分泌代謝・糖尿病内科、乳腺・内分泌外科、循環器内科、心臓血管外科、腫瘍内科、神経内科、脳・神経外科、精神科、小児科、小児外科、産科、婦人科、救急科、麻酔科、形成外科、整形外科、リハビリテーション科、皮膚科、眼科、耳鼻いんご科、頭頸部外科、放射線治療科、放射線診断科、病理診断科、歯科口腔外科
指導医数	249人(指導医養成講習会受講者)
研修医数	144人
研修医の主な出身大学	筑波大、山形大、秋田大、群馬大、東京医科大、獨協医科大、山口大、島根大、宮崎大、日大、東邦大、杏林大、埼玉医科大、他
外来患者数	1,703人/日
入院患者数	716人/日



応募資格	平成31年3月国家試験合格見込者
採用人数	86人(一般)2人(小児特別)2人(産科特別)(予定)
試験日程	平成30年8月中旬～下旬頃
選考方法	面接、OSCE
処遇	<ul style="list-style-type: none"> ●身分：医員(研修医) ●給与：9,500円～14,000円(日給) その他各種手当有り ●社会保険：有り ●宿舎：有り

病院の理念

良質な医療を提供するとともに、優れた人材を育成し、医療の発展に貢献します。

院長からのメッセージ 松村 明 病院長



筑波大学レジデント制度は筑波大学附属病院が1976年に開院以来取り入れている制度であり、従来の医局講座制度とは一線を画して6年一貫の卒業臨床研修を総合臨床教育センターでアレンジするものです。その中で初期研修の2年間については幅広い臨床研修を行うべく、総合臨床教育センターの専任教員が様々なローテーションを組んでおり、大学病院と一般病院の両方でそれぞれの特徴を活かした効率的な研修を行うことができます。また、後期(専門)研修へのシームレスな移行も筑波大学レジデント制度の良さです。

さらには、本院の初期研修プログラムでは必ず一度は「外科系」、「小児系」の診療を経験することを重視しており、幅広い診療能力の獲得とともに自分の将来の進みたい診療科に応じてフレキシブルな研修を組むことができるようになっています。

筑波大学附属病院のレジデント制度では幅広い臨床的能力の獲得はもちろんですが、高度な臨床医としての研究能力を獲得できる「アカデミックレジデント制度」も設けており、生涯にわたるキャリアデザインを考えた際には大きな財産となります。ぜひ、本院の研修制度を有効に活用して大いなるキャリアアップを目指してください。

研修責任者コメント 前野 哲博 総合臨床教育センター部長



筑波大学附属病院は30年を超える「レジデント制度」の実績があり、きちんとした待遇で安心して臨床研修に専念できる体制が整備されています。長年にわたる「屋根瓦方式」の研修システムが教員からレジデントまで浸透しており、教育体制の充実した院内・院外の豊富な選択肢の中から個人の希望にあわせて研修できるのが特徴です。研修のコーディネートを担当する「総合臨床教育センター」には3名の専任教員、多くの事務職が皆さんの研修をサポートしており、さらには医師の事務作業を軽減して研修に専念できるようにするためのメディカル・クラークの導入や、出産・育児期の女性医師のための短時間勤務制度、院内保育施設の整備、復帰支援事業なども行っています。H20年度から東大、東京女子医大、千葉大、自治医大と組んで、大学関連携高度医療人養成事業にて大学の壁を超えた高度な研修システムが構築されています。また、H22年度からは海外研修やEnglish Caféなどの国際化への対応が始まっており、海外の医療を経験して広い視野を得る機会も整備しました。

つくばは都心まで1時間弱と首都圏の大学病院です。平日には自然豊かで学術的な研究学園都市で研修・研究し、オフは都心での文化・イベントに触れることもでき、研修には絶好の環境です。あなたも一緒にTSUKUBAでキャリアアップしてみませんか？

研修医コメント 藤原 彩織



私は学生実習で外科に興味を持ち、将来は外科系の診療科に進もうと漠然と考えていました。筑波大学附属病院の初期研修プログラムを選択した理由は、市中病院と大学病院の両方を自分の希望に合わせて研修することができる、将来の進路を決定する上でも、またある程度進路が決まった後でも、自分の目的に合わせてやすいと考えたからです。

私は現在2年目の研修中ですが、実際に動き始めてみると、初期研修の2年間というのは自分が考えていたよりも本当に短いものだと感じています。この限られた時間の中で、様々な病院で研修させていただき、多くの先生方や様々な考え方を見ることができるのは、自分の将来を考える上でもとても勉強になっており、この環境にとっても感謝しています。

初期研修の2年間は、基本を身につけたり、自分の進路を決定したりと、大切な時期になります。筑波大学附属病院のような自由度の高いプログラムは、研修医が自分に合った形で研修するのは、恵まれた環境だと思います。皆さんの研修が有意義なものになるよう応援しています。

研修プログラムの特色

- ・研修協力病院との連携による、大学病院、市中病院双方の特長を生かした研修です。中でも地域医療教育センターを設置した病院では、教員が地域医療の最前線で直接指導します。
- ・総合臨床教育センターに専任医師を配置し、充実した研修管理体制のもと個々の希望に応じた研修コーディネートを行っております。
- ・専門研修でも初期研修同様のレジデント制によるシステムクィックな研修が可能です。
- ・臨床医として修得しておくべき臨床技能についてのレクチャーや、剖検検討会、ACLS 実技試験等、より充実した研修になるため指導体制を整えています。
- ・初期研修の2年間を通して、同一担任教員が、医師としてのキャリアを形成していく過程をバックアップする体制をとっています。

研修スケジュール例

※ローテーションの例

例1 <専門研修分野を重点的に研修：将来、脳外科を志す研修医>

1 年 次												2 年 次											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内科 (院外)			救 急 (院外)			脳 外 科			内科系診療科			小児外科		麻酔科		脳外科		脳外科 (地域医療研修を含む)		脳外科 (院外)			

例2 <専門研修分野を中心に幅広く研修：将来、外科を志す研修医>

1 年 次												2 年 次											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内 科 (院外)						小児外科		乳腺・甲状腺外科		麻酔科		救 急 (院外)		消化器外科 (地域医療研修を含む)		呼吸器外科		心血管外科					

例3 <出来るだけ幅広い領域を研修 (平成21年度までの研修に準ずる) > ※の期間、週1日地域医療研修

1 年 次												2 年 次											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内 科 (院外)						外科系診療科			総合診療科			放射線科 ※		産婦人科 (院外) ※		精神科 (院外) ※		救 急 (院外)		小児科 (院外)			

研修・認定施設一覧

基本領域学会のすべての学会をはじめ、多くの学会認定教育施設になっている (詳しくは当院ホームページを参照して下さい)

アクセス



- つくばエクスプレス
秋葉原駅から快速利用、終点「つくば駅」(45分)下車後、A3出口「つくばセンター」バスターミナルで乗り換え*
 - 東京駅・八重洲南口(2番のりば)から高速バス
(筑波大学行)で「筑波大学病院入口」で下車又は(つくばセンター行)で終点(60分)下車後乗り換え*
 - JR常磐線・土浦駅西口(2番のりば)から関東鉄道バス又は関東鉄道パルバス
(筑波大学中央行)で「筑波大学病院入口」(30分)下車、又は(つくばセンター行)で終点(25分)下車後、乗り換え*
 - JR常磐線・ひたち野うしく駅東口(1番のりば)から関東鉄道バス
(筑波大学中央行)で「筑波大学病院入口」(30分)下車
又は(つくばセンター行)で終点(25分)下車後、乗り換え*
- ※「つくばセンター」での乗り換え:6番のりばから、「筑波大学循環(右回り)」又は「筑波大学中央」行きのバスで約5分、「筑波大学病院入口」で下車

病院見学対応状況

★見学時間…随時(平日) ★対象…全学年 ★宿泊…可能 学内宿泊施設等 料金:2,600円~3,700円
★問い合わせ先…担当者:病院総務部総務課(総合臨床教育センター係) TEL:029-853-3516、3523 E-mail:kensyu@un.tsukuba.ac.jp

専門研修の募集について

筑波大学附属病院では、新専門医制度対応のプログラムを18基本領域(臨床検査を除く)で開始しました。また、今後主要なサブスペシャリティ領域プログラム・カリキュラムも立ち上がりまます。大学院と並行して専門研修を進めたり、育児支援システムを利用しつつ専門研修を行うことも可能です。大学は様々なキャリア形成を行うことができます。

募集診療科	選考方法
内科 (内科(病院総合内科)、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、腎臓内科、内分泌代謝・糖尿病内科、神経内科、膠原病リウマチアレルギー内科、血液内科、感染症内科) 外科 (消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺・内分泌外科、小児外科) 腎泌尿器外科、精神神経科、皮膚科、小児科、形成外科、脳神経外科、整形外科、眼科、総合診療、産科婦人科、耳鼻咽喉科、麻酔科、救急科、放射線科(放射線診断・IVR、放射線腫瘍科)、診断病理、臨床腫瘍、リハビリテーション科、法医学	書類選考及び面接

女性医師支援コーナー

筑波大学では育児中の女性支援に積極的に取り組んでいます。初期研修では産休・育休の取得、附属の保育園の利用、病児保育の利用が可能です。後期研修ではさらに短時間勤務制度が可能です。また、初期研修中でも専門研修中でも教育センター専任教員が産・育に合わせた研修カリキュラムの調整や相談対応を個別に行っています。



応募問合せ先 筑波大学附属病院

〒305-8576 茨城県つくば市天久保2-1-1
担当者:病院総務部総務課
総合臨床教育センター係
TEL:029-853-3516・3523
FAX:029-853-3687
E-mail:kensyu@un.tsukuba.ac.jp
URL:http://www.s.hosp.tsukuba.ac.jp